

みなさんの笑顔をお届けします…

# カメラレポート

毎月15日号は、市民のみなさんに季節の話題や出来事などを主にお伝えしています。



## 更なる友好関係を確認 麗江市の訪問団が来高 《5月24日・25日》



友好都市である中国雲南省麗江市から訪問団が来高しました。訪問団は、古城区人大委員会の陳先富主任ら総勢6人。市長や議長との会談では、農業視察団や自治体職員の受け入れなど、今までの交流について意見を交換し、今後の協力関係を再確認しました。その後訪問団は、飛驒の里や古い町並など精力的に市内視察し、伝統ある風景に感動していました。

## 6月は土砂災害防止月間 もしもの時に備え 訓練を実施 《6月1日》



土砂災害の発生を想定して、地域住民と消防団、国や県、市が合同で行う「土砂災害・全国統一防災訓練」が国府町桐谷地区を対象として行われ、219人が参加しました。

土砂災害を想定する訓練は、市では初めての試みということもあり、参加者は真剣なまなざしで訓練に取り組み、もしもの時に備えました。

原山市民公園の整備テーマは「人」。「世代を超えた交流を通して、楽しく時を過ごせる場」、「遊びを通して多様な体験ができる場」、「歴史文化、自然とのふれあいによる潤いや、市民のいこいの場」となるよう整備を進めています。

現在のところ、木製のアスレチック遊具、水遊び場、ゲレンデの傾斜を利用した芝生滑り台が完成しており、多くの利用者でにぎわっています。

特に、子ども連れで遊びに来ている方が多く、家族のふれあいはもちろんのこと、保護者同士の交流、子ども同士の交流が活発に行われ、まさに原山市民公園の整備テーマである「人」の笑顔があふれる公園です。

平成17年2月の合併を記念し、市では市内5カ所で合併記念公園の整備を進めています。完成は今年度末の予定ですが、すでに一部が利用できるようになっていきます。多くの方々にご利用していただければ幸いです。

共通テーマは  
**自然との  
ふれあい**

シリーズ  
**合併記念公園を紹介します①**  
**「原山市民公園」**

### 利用者の声

「土日は混んでいるので、平日がおすすめ」  
「とても充実した公園で、子どもたちもお気に入り」  
「水と親しめる水遊び場が好きです」  
「芝生滑り台用の備え付けソリは人気があり、なくなるのが早いので持参すると良いですよ」



問合せ先

都市整備課  
35-3176